

令和4年度 老人福祉センター横浜市ユートピア青葉 収支予算書

(単位：円)

収入の部	予算額	決算額	差引	備考
市委託料	37,738,000	40,206,232	△ 2,468,232	指定管理料基本分+介護予防普及啓発事業実施分+消防用設備修繕+機能回復訓練室床修繕
参加費収入	300,000	182,738	117,262	講座参加費収入、貸出機材利用料等
緊急雇用創出費	412,000	371,672	40,328	
横浜市による運営支援		1,459,000	△ 1,459,000	物価高騰の影響を踏まえた横浜市による運営支援
その他収入	50,000	53,260	△ 3,260	寄付金収入、受入研修費収入等
計	38,500,000	42,272,902	△ 3,772,902	

(単位：円)

支出の部	予算額	決算額	差引	備考
人件費	22,193,000	21,634,782	558,218	
給与	11,300,000	7,130,338	4,169,662	職員俸給+賞与
社会保険料等	2,180,000	1,035,417	1,144,583	法定福利費
賃金	8,233,000	13,136,407	△ 4,903,407	非常勤賃金
その他(通勤手当等)	480,000	332,620	147,380	
事務費	1,905,000	257,265	1,647,735	
旅費	40,000	20,148	19,852	
消耗品費	500,000	61,776	438,224	消耗品費
会議賄費	5,000	0	5,000	
印刷製本費	100,000	3,712	96,288	
通信費	300,000	4,033	295,967	
使用料及び賃借料	500,000	44,320	455,680	カラオケ機器、玄関等マット、印刷機機器等
備品購入費	50,000	46,200	3,800	器具什器
手数料	10,000	39,620	△ 29,620	
その他諸費	400,000	37,456	362,544	各種会費・新聞代等・賠償保険
事業費	842,000	668,700	173,300	
自主事業費	842,000	668,700	173,300	行事保険、講師謝金、講座教材費、他、※介護予防普及啓発事業を含む
管理費	12,630,000	19,039,099	△ 6,409,099	
光熱水費	7,000,000	8,999,073	△ 1,999,073	
電気	3,300,000	4,523,610	△ 1,223,610	
ガス	2,000,000	2,817,566	△ 817,566	
水道	1,700,000	1,657,897	42,103	
修繕費	800,000	3,731,944	△ 2,931,944	
設備保全費	4,830,000	6,308,082	△ 1,478,082	
定期清掃	1,666,000	1,806,575	△ 140,575	害虫駆除含む
機械警備	177,000	177,144	△ 144	
設備総合巡視点検	255,000	260,348	△ 5,348	
空調設備	1,036,000	1,574,410	△ 538,410	
電気設備	135,000	100,650	34,350	
昇降機	220,000	241,560	△ 21,560	
自動ドア	62,000	62,269	△ 269	
消防設備	445,000	449,570	△ 4,570	
その他保全費	834,000	1,635,556	△ 801,556	駐車場保守、利用者用コピー機・印刷機保守、植栽保守等
共益費	0	0	0	
公租公課	30,000	0	30,000	
二一ズ対応費	0	0	0	
本部経費	900,000	673,056	226,944	拠点区分間
計	38,500,000	42,272,902	△ 3,772,902	

1 開館日数(日)																										
開館日数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計													
	29	30	29	30	30	29	30	29	26	26	27	30	345													
2 利用者数(人)																										
延べ利用者数 ①+②+③	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計													
	2,466	2,298	2,948	2,726	1,937	2,610	2,762	2,852	2,804	2,533	2,814	2,690	31,440													
個人利用 (①小計)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計													
	156	111	129	106	127	123	144	147	85	123	123	124	1,498													
	男 141 女 15	男 87 女 24	男 93 女 36	男 78 女 28	男 92 女 35	男 85 女 38	男 103 女 41	男 115 女 32	男 62 女 23	男 83 女 40	男 83 女 40	男 93 女 31	男 1,115 女 383													
団体利用 (②小計)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計													
	2,114	1,937	2,631	2,254	1,566	2,138	2,309	2,309	2,135	2,113	2,213	2,277	25,996													
	男 19 女 96	男 16 女 73	男 15 女 67	男 14 女 66	男 23 女 70	男 14 女 56	男 47 女 117	男 44 女 115	男 41 女 108	男 46 女 104	男 40 女 90	男 44 女 107	男 363 女 1,069													
趣味の教室	8 10	3 7	0 0	0 0	0 0	0 0	15 35	8 26	13 41	9 29	6 24	6 32	68 204													
教室OB会	545 1,436	479 1,358	572 1,610	543 1,382	440 1,033	507 1,561	546 1,549	533 1,583	513 1,419	516 1,409	555 1,498	553 1,535	5,795 17,373													
その他団体	0 0	1 0	199 168	89 160	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	289 328													
シニア大学	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
その他 (③小計)	196		250		188		366		244		349		309		396		584		297		478		289		3,946	
	男 3 女 8	男 3 女 2	男 6 女 8	男 0 女 0	男 4 女 3	男 0 女 7	男 5 女 4	男 0 女 1	男 6 女 7	男 2 女 3	男 2 女 7	男 1 女 11	男 32 女 61													
	男 90 女 95	男 111 女 134	男 82 女 92	男 131 女 235	男 111 女 126	男 164 女 178	男 111 女 189	男 134 女 261	男 189 女 382	男 87 女 205	男 192 女 277	男 107 女 170	男 1,509 女 2,344													
視察・見学	90 95	111 134	82 92	131 235	111 126	164 178	111 189	134 261	189 382	87 205	192 277	107 170	1,509 2,344													
地域開放	3 各種相談事業の開催実績(人)																									
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計													
健康相談	1	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	6													
生活相談	45	56	46	61	32	48	60	37	37	54	42	29	547													
職業相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0													
保健相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0													
栄養相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0													
合計	46	60	46	62	32	48	60	37	37	54	42	29	553													
4 施設利用の実績(人)																										
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計													
浴室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0													
シャワー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0													
図書室(任意)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0													
〇〇(任意)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0													
〇〇(任意)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0													
5 新規利用証の発行数(人)																										
発行数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計													
	1	1	0	0	0	28	2	0	0	0	1	27	60													
6 事故報告等件数(区地域振興課へ報告書を提出した件数を記載)																										
件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計													
	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1													

(その他)
 ・提出期限は、翌月の10日までに各区地域振興課及び健康福祉局に報告するものとする。
 ・(任意)と記載したものの以外は、必須事項とする。

老人福祉センター横浜市ユートピア青葉 占有利用状況報告書(部屋別稼働状況)

	会議室(A)		会議室(B)		生きがい作業室		工作室		和室		機能回復訓練室	
	稼働 コマ数	稼働率	稼働 コマ数	稼働率	稼働 コマ数	稼働率	稼働 コマ数	稼働率	稼働 コマ数	稼働率	稼働 コマ数	稼働率
	総 コマ数		総 コマ数		総 コマ数		総 コマ数		総 コマ数		総 コマ数	
4月	44	50.6%	42	48.3%	38	43.7%	39	44.8%	18	20.7%	68	58.6%
	87		87		87		87		87		116	
5月	37	41.1%	32	35.6%	41	45.6%	39	43.3%	16	17.8%	70	58.3%
	90		90		90		90		90		120	
6月	52	59.8%	45	51.7%	37	42.5%	39	44.8%	17	19.5%	77	66.4%
	87		87		87		87		87		116	
7月	45	50.0%	42	46.7%	38	42.2%	42	46.7%	17	18.9%	87	72.5%
	90		90		90		90		90		120	
8月	34	37.8%	33	36.7%	27	30.0%	31	34.4%	10	11.1%	71	59.2%
	90		90		90		90		90		120	
9月	42	48.3%	41	47.1%	37	42.5%	41	47.1%	12	13.8%	77	66.4%
	87		87		87		87		87		116	
半期計	254	47.8%	235	44.3%	218	41.1%	231	43.5%	90	16.9%	450	63.6%
	531		531		531		531		531		708	
10月	48	53.3%	47	52.2%	37	41.1%	34	37.8%	16	17.8%	77	64.2%
	90		90		90		90		90		120	
11月	48	55.2%	47	54.0%	40	46.0%	38	43.7%	10	11.5%	80	69.0%
	87		87		87		87		87		116	
12月	51	65.4%	48	61.5%	37	47.4%	33	42.3%	19	24.4%	85	81.7%
	78		78		78		78		78		104	
1月	42	53.8%	38	48.7%	34	43.6%	36	46.2%	21	26.9%	76	73.1%
	78		78		78		78		78		104	
2月	51	63.0%	48	59.3%	36	44.4%	37	45.7%	22	27.2%	83	76.9%
	81		81		81		81		81		108	
3月	48	53.3%	47	52.2%	41	45.6%	38	42.2%	19	21.1%	70	58.3%
	90		90		90		90		90		120	
半期計	288	57.1%	275	54.6%	225	44.6%	216	42.9%	107	21.2%	471	70.1%
	504		504		504		504		504		672	
合計	542	52.4%	510	49.3%	443	42.8%	447	43.2%	197	19.0%	921	66.7%
	1035		1035		1035		1035		1035		1380	

老人福祉センター横浜市ユートピア青葉 占有利用状況報告書(時間帯別稼働状況)

会議室 工作室 生きがい 作業室 和室	9:15-11:15		11:45-13:45		14:15-16:15		計		機能 回復 訓練室	9:15-10:45		11:15-12:45		13:15-14:45		15:15-16:45		計	
	稼働 コマ数	稼働率	稼働 コマ数	稼働率	稼働 コマ数	稼働率	稼働 コマ数	稼働率		稼働 コマ数	稼働率	稼働 コマ数	稼働率	稼働 コマ数	稼働率	稼働 コマ数	稼働率	稼働 コマ数	稼働率
	総 コマ数		総 コマ数		総 コマ数		総 コマ数			総 コマ数		総 コマ数		総 コマ数		総 コマ数		総 コマ数	
4月	61 145	42.1%	57 145	39.3%	63 145	43.4%	181 435	41.6%	4月	18 29	62.1%	18 29	62.1%	16 29	55.2%	16 29	55.2%	68 116	58.6%
5月	58 150	38.7%	50 150	33.3%	57 150	38.0%	165 450	36.7%	5月	21 30	70.0%	20 30	66.7%	16 30	53.3%	13 30	43.3%	70 120	58.3%
6月	65 145	44.8%	60 145	41.4%	65 145	44.8%	190 435	43.7%	6月	21 29	72.4%	20 29	69.0%	19 29	65.5%	17 29	58.6%	77 116	66.4%
7月	56 150	37.3%	66 150	44.0%	62 150	41.3%	184 450	40.9%	7月	25 30	83.3%	22 30	73.3%	23 30	76.7%	17 30	56.7%	87 120	72.5%
8月	51 150	34.0%	44 150	29.3%	40 150	26.7%	135 450	30.0%	8月	19 30	63.3%	17 30	56.7%	20 30	66.7%	15 30	50.0%	71 120	59.2%
9月	56 145	38.6%	55 145	37.9%	62 145	42.8%	173 435	39.8%	9月	22 29	75.9%	18 29	62.1%	21 29	72.4%	16 29	55.2%	77 116	66.4%
半期計	347 885	39.2%	332 885	37.5%	349 885	39.4%	1028 2655	38.7%	半期計	126 177	71.2%	115 177	65.0%	115 177	65.0%	94 177	53.1%	450 708	63.6%
10月	67 150	44.7%	55 150	36.7%	60 150	40.0%	182 450	40.4%	10月	22 30	73.3%	19 30	63.3%	19 30	63.3%	17 30	56.7%	77 120	64.2%
11月	67 145	46.2%	58 145	40.0%	58 145	40.0%	183 435	42.1%	11月	21 29	72.4%	22 29	75.9%	21 29	72.4%	16 29	55.2%	80 116	69.0%
12月	67 130	51.5%	62 130	47.7%	59 130	45.4%	188 390	48.2%	12月	24 26	92.3%	22 26	84.6%	19 26	73.1%	20 26	76.9%	85 104	81.7%
1月	63 130	48.5%	52 130	40.0%	56 130	43.1%	171 390	43.8%	1月	21 26	80.8%	20 26	76.9%	19 26	73.1%	16 26	61.5%	76 104	73.1%
2月	68 135	50.4%	60 135	44.4%	66 135	48.9%	194 405	47.9%	2月	24 27	88.9%	19 27	70.4%	21 27	77.8%	19 27	70.4%	83 108	76.9%
3月	69 150	46.0%	61 150	40.7%	63 150	42.0%	193 450	42.9%	3月	20 30	66.7%	18 30	60.0%	16 30	53.3%	16 30	53.3%	70 120	58.3%
半期計	401 840	47.7%	348 840	41.4%	362 840	43.1%	1111 2520	44.1%	半期計	132 168	78.6%	120 168	71.4%	115 168	68.5%	104 168	61.9%	471 672	70.1%
合計	748 1725	43.4%	680 1725	39.4%	711 1725	41.2%	2139 5175	41.3%	合計	258 345	74.8%	235 345	68.1%	230 345	66.7%	198 345	57.4%	921 1380	66.7%

令和4年度 自主事業報告書

施設名 老人福祉センター横浜市ユートピア青葉

事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)
			募集人数 (人)	延参加 人数(人)	委託料支 出総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の 有・無	参加費用 (円)	1回1講師 あたり (円)	1教室講師 謝金額 (円)	
趣味の教室「楽しめる算数・数楽」	第1・3木曜	12	15	151	60,000	0	60,000	無	0	5,000	60,000	講師謝金は修了後一括支出
趣味の教室「はじめてのフラメンコ」 (介護予防普及啓発事業)	第2・4金曜	12	15	146	66,830	5,040	71,870	有	336	5,000	60,000	〃
趣味の教室「ワンステップUP体操」 (介護予防普及啓発事業)	第2・4木曜	12	15	100	66,830	4,368	71,198	有	336	5,000	60,000	〃
趣味の教室「一眼レフカメラ撮影術」	第2水曜	6	10	58	33,470	1,680	35,150	有	168	5,000	30,000	〃
介護予防普及啓発事業 「ライフキネティック」	通年(月1回)	12	20	197	67,166	5,910	73,076	有	30	5,000	60,000	〃
介護予防普及啓発事業 「元輝体操」	通年(月1回)	12	定員無	314	73,550	0	73,550	無	0	5,000	30,000	講師謝金は半期毎に支出
介護予防普及啓発事業 「栄養講座」	単発	1	25	8	5,000	0	5,000	無	0	5,000	5,000	
「歴史講座」	単発	2	25	39	10,000	0	10,000	無	0	5,000	10,000	
趣味の教室「季節の歌でボイストレーニング」	第2・4月曜	12	15	249	65,200	5,200	70,400	有	200	5,000	0	講師謝金は修了後一括支出
趣味の教室「学び直しの英会話」	第2・4火曜	12	15	175	60,000	0	60,000	無	0	5,000	0	〃
趣味の教室「歴史謎解き講座」	第1・3火曜	12	20	266	60,000	0	60,000	無	0	5,000	0	講師謝金は半期毎に支出
趣味の教室「全身スッキリ体操」 (介護予防普及啓発事業)	第1・3木曜	12	15	138	66,830	5,040	71,870	有	336	5,000	0	講師謝金は修了後一括支出
もえぎ野作品発表展	11月7～13日	1	—	135	4,124	0	4,124	無	0	—	—	展示備品購入。15団体参加。
介護予防普及啓発事業「肩・腰・膝の不調改善講座」～正しい歩き方で足腰を強く！～	1月11・18・25日	3	40	84	18,470	3,100	21,570	有	100	5,000	15,000	
介護予防普及啓発事業「フラメンコ用カスタネット(パリージョ)体験」講座	2月24日・3月10日	2	15	22	11,230	780	12,010	有	60	5,000	10,000	

自主事業に要した総経費は、指定管理料(自主事業費)から充当した額と参加者負担額等の合計となります。

苦情対応状況報告

	年月日	内 容	対 応 結 果
1	令和5年1月25日	玄関で利用団体の活動状況を知りたいという申し出があり、利用団体のリストを希望される場合は、入館して自身でリストをコピーしていただきますと案内したところ、靴を履き替えて入館することや自身でコピーをするという案内に対し立腹し、市社協本部に苦情のメールが届いた。	吉田館長より、当日にお詫びとご指摘いただいた事項に対する回答をメールにて行い、翌日ご本人様よりメールにて、迅速な返信及び対応に感謝との言葉をいただいたので、今回の対応については理解を得られたと考えられる。
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			

10			
----	--	--	--

サービス向上及び経費節減努力事項報告

	実施時期	内 容	効 果
1	5月	館内の掲示物の張り替え。	掲示物が整理され、館内に清潔感が出た。
2	6月	施設の貸し出し物品の再開(マイク、囲碁の碁石、将棋の駒)	マイクの利用によって耳の遠い利用者が、講師の声が聞き取りやすくなって大変喜ばれた。重い碁石等を持ってくる手間がなくなり好評。
3	7-8月	利用する部屋のエアコンは開始30分前につけるようにした。	気温が高い日が多かったが、エネルギー使用量は昨年度比7月は100.9%、8月は99.5%となった。
4	11月	コミュニティスタッフ研修を行った。	利用者に対する接遇レベルやモチベーションの向上につながった。
5	11-12月	利用者のご意見を汲みながら、電気やエアコンの節電につとめた。	エネルギー使用量が11月は前年比95.2%、12月は85.4%となった。
6	1月	娯楽室蛍光灯のLED化を行った。	娯楽室全体が明るくなり、利用者から大変喜ばれた。
7	1月	会議室のホワイトボードが壁から脱落の危険性があったため、修繕を行った。	利用者や講師に安心して使用してもらえるようになった。
8	3月	機能回復訓練室の床改修工事を行った	機能回復訓練室全体が明るくなった。利用者からも要望があり、安心して使用してもらえるようになった。
9			
10			

令和4年度 備品一覧

施設名 老人福祉センター横浜市ユートピア青葉

No	品名	形状・その他	単価(円)	購 入		廃 棄		増 減
				数量	年月日	数量	年月日	
1	NAS(Terastation)	TS3420DN	46,200	1	R4.9.22			増
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								

(注)当該年度予算で購入した備品、または廃棄した備品を記入してください。

令和4年度 修繕一覧

施設名 老人福祉センター横浜市ユートピア青葉

No	修繕年月日	修 繕 箇 所	金 額(円)	業 者 名
1	6月8日	駐車券発券機照明のLED化工事	40,260	三洋装備 株式会社
2	6月8日	屋外庭園灯(駐車場)LED化工事	65,758	三洋装備 株式会社
3	6月15日	陶芸用焼き窯修繕	337,590	株式会社 後藤商会
4	6月20日	和室 畳張替工事	267,300	株式会社 政和工業所
5	8月12日	非常用発電機装置燃料補充	15,433	株式会社 ハマメンテ
6	8月16日	工作室蛍光灯のLED化工事	38,500	三洋装備 株式会社
7	9月12日	ガス漏れ火災警報設備	26,840	能美防災 株式会社
8	9月12日	消防用設備改修工事	653,950	能美防災 株式会社
9	10月25日	直流電源装置バッテリー液補充	40,260	株式会社 ハマメンテ
10	11月9日	冷温水補給水配管減圧弁等取替工事	232,837	株式会社 神奈川産業
11	1月19日	娯楽室蛍光灯のLED化	81,400	三洋装備 株式会社
12	2月24日	リソグラフ修理代	22,550	理想科学工業 株式会社
13	3月14日	会議室ホワイトボード	48,400	三洋装備 株式会社
14	3月6日	機能回復訓練室床改修工事	1,814,282	横浜パシフィック管理株式会社
15	3月14日	給水ユニット圧カスイッチ交換工事	46,634	横浜パシフィック管理株式会社
16				
17				
18				
19				
20				
計			3,731,944	

令和4年度 委託内容一覧

施設名 老人福祉センター横浜市ユートピア青葉

No	委託期間	委託内容	金額(円)	業者名
1	4/1-3/31	エレベーター保守点検	241,560	株式会社 フジテック
2	4/1-3/31	機械警備	177,144	株式会社 KSP
3	4/1-3/31	空調保守点検業務委託	1,574,410	株式会社 神奈川産業
4	4/1-3/31	産業医	108,000	産業医 松井一雄
5	4/1-3/31	自動ドア保守点検	62,269	株式会社 神奈川ナブコ
6	4/1-3/31	植栽維持管理	269,742	作庭マディストーン
7	4/1-3/31	電気工作物保守点検	100,650	株式会社ハマメンテ
8	4/1-3/31	日常・定期清掃業務	1,739,475	横浜ヒューマンサービス 株式会社
9	4/1-3/31	利用者用コピーパフォーマンス料	52,272	株式会社 ミナト事務器
10	4/1-3/31	機密書類溶解処理、産業廃棄物	58,062	株式会社 早船
11	4/1-3/31	駐車場保守点検	221,430	株式会社 富士ダイナミクス
12	4/1-3/31	建築物・電気設備総合巡視点検	260,348	三洋装備株式会社
13	4/1-3/31	非常用発電設備疑似負荷試験点検分	449,570	能美防災(株)横浜支社
14	4/1-3/31	水道検査費	10,065	公益財団法人 神奈川県予防医学協会
15	4/1-3/31	ボイラー保守点検	46,970	株式会社 日本サーモエナー
16	4/1-3/31	害虫駆除	67,100	神奈川県有害生物防除協同組合
17	4/1-3/31	ルート回収	279,990	横浜市資源循環局(青葉区)

目標設定の視点	あ 計画内容及び運営目標	い 計画内容及び運営目標に対する実績	う 今後の取組(改善計画) 第29条第2項 38条第4項	自己評価
利用者サービス	<p>事業計画書</p> <p>1-2 地域の将来像に対する具体的取組</p> <p>(1) 老人福祉センターの目的である高齢者の健康増進・社会参加の促進を目指し、併設するもえぎ野ケアプラザとの連携を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ケアプラザの協力を得て介護予防講座等を実施します。 ・持続的・自律的な活動の継続を目指して、参加者のグループ化や自主活動化を支援することなどにも取り組めます。 <p>(2) 地域ケアプラザの地域包括支援センター・生活支援体制整備・地域活動交流部門との連携を強化します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合窓口や日頃の関わりから得られる相談機能を活かし、個人利用者同士のコミュニティの醸成や利用団体相互の協力関係の構築に努めます。 ・区役所・区社協・地区社協・地域ケアプラザ等の関係機関との連携・協力により、見守り活動等、地域住民が主体的に支えあう仕組みづくりを推進し「共助の層の充実」を目指します。 <p>(3) 顔の見える関係づくり</p> <p>地域の方々が住み慣れた場所で安心して暮らし続けることができるよう、困ったときだけでなく、日頃から相談</p>	<p>当館が、地域ケアプラザとの併設館であるという特性やメリットを最大限に活かし、老人福祉センターの役割や機能に加え、計画的な事業展開やサービス提供に努めています。</p> <p>特に、地域ケアプラザ各部門（地域活動交流、地域包括支援センター、生活支援、居宅介護支援、通所介護）と協力・連携し、施設全体で地域課題や地域ニーズを共有しながら施設の運営や各種事業等を実施しました。</p> <p>介護相談で来館した利用者に、ユートピアの自主事業を紹介するなど、数多くの連携した事例がありました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の充実した生活継続の援助として、健康の維持・増進、見守りや個別支援活動の充実をより一層図り、もえぎ野センターを中心とした支え合いや助け合いの地域づくり実現に向けて、地域ケアプラザ、関係機関との連携を引き続き推進していきます。 ・引き続き、利用者にとって安心・安全な施設運営を行っています。 ・利用者増と新規利用者の開拓を図るため、ご利用者のニーズを的確に捉え、魅力ある事業の企画・実施を実現すべく、他施設や関係機関との連携や情報共有を推進し、併せて広報・PR活動を強化していきます。 	A

利用者サービス	<p>ができる身近な存在として、個人利用者・利用団体や地域関係機関との顔の見える関係づくりを進めていきます。</p> <p>・職員による利用者来館時の挨拶を徹底したり、活動見学、活動団体と地域のつながりづくり、「趣味の教室」参加者への修了証交付等小さな事柄を積み重ねることを重視していきます。</p>	<p>(3月末現在来館者数 31, 4140人)</p>		
業務運営	<p>事業計画</p> <p>3-(1)館長及び職員の確保、配置</p> <p>ア 館長には、施設管理者として必要な経験のある管理職を配置するとともに、常勤職員は地域福祉や老人福祉センター・地区センターでの勤務実績のある職員を配置します。</p> <p>イ 常勤職員は法人内部の調整により、コミュニティスタッフは、地域の雇用の場となるよう公募により、できる限り地域の方を採用することにより、施設と地域をつなぐ役割を担います。</p> <p>ウ 経費削減も考慮しつつ、サービス低下を招かぬよう適材適所、適正な職員配置を行います。</p> <p>事業計画書</p> <p>4-(1)施設及び設備の維持保全及び管理・小破修繕の取組</p> <p>ア 利用者が快適、安心・安全に施設を利用いただけるよう、利用者のご意見を取り入れながら、市・区役所、併設の地域ケアプラザと連携し、施設の維持管理に努めます。</p> <p>イ 利用に支障が生じないよう、日常点検や定期点検を実施し、故障や不具合の早期発見・早期対応に努めます。</p>	<p>コミュニティスタッフの欠員の補充は、施設と地域をつなぐ役割を考慮し、地元から採用しました。また、OJTや法人内での研修を実施し、組織的なノウハウやスキルの蓄積・継承に努め、引き続き、円滑な業務運営やサービス提供をしました。</p> <p>緊急雇用創出事業で1名を雇用し、館内の消毒、清掃業務に従事していただきました。</p> <p>施設の設備の経年劣化が徐々に進むなか、ご利用者の安心・安全を第一に日常点検・定期点検等を適切に行い、故障や不具合の早期発見に対応しました。6月には陶芸窯の修繕工事・和室の畳張替工事、9月には消防用設備改修工事、3月には機能回復訓練室床改修工事を行いました。その際、館内掲示だけでなく、電話・郵送等で工</p>	<p>・今後の修繕対応が必要な箇所についても、市・区、本会本部等と現状や緊急度、必要経費等を情報共有しながら、連携・協力のもとに対応を行っていきます。</p>	<p>A</p> <p>A</p>

<p>業務運営</p>	<p>また、施設・設備の長寿命化に向け、必要な施設・設備の改修や修繕を市・区等と協議しながら計画的に行います。</p> <p>ウ 特に緊急性の高い空調設備や高圧電力等に関わる修繕については、市・区等と連携・協力して計画的に取り組み、快適で、安心・安全なご利用環境の確保に努めます。</p> <p>4-(2)事故防止体制・緊急時の対応及び防災に対する取組</p> <p>ア 朝・タミーティング等日常的にヒヤリハットを共有し事故防止に努めるとともに、法人内や他施設の事故情報を共有し、施設内の点検により事故等を未然に防止する取組を継続的・組織的に進めます。</p> <p>イ 事故等が発生した場合でも迅速・的確に対応できるよう「事故・事件等対応マニュアル」を整備し、業務運用するとともに、地震等大規模災害が発生した場合でも必要なサービスや業務が継続できるよう「事業継続計画（BCP）」を整備します。また、新規配属の常勤職員に対する施設への参集訓練を実施し、事業継続計画へ反映していきます。</p> <p>ウ 施設及び法人内、区役所との緊急連絡網を整え、防犯・防災時の連絡体制を整備します。また、災害時に備え、区から貸与された災害時優先携帯電話に加え、法人として、災害対応用電話（PHS）を運用しています。</p> <p>エ 地域ケアプラザ、青葉消防署等と連携した合同防災訓練を開催します。（年2回）また、職員の防災意識高揚のため「消防自主点検表」に基づく点検を毎日実施します。</p> <p>オ 「福祉避難所」としての役割が果たせるよう、防災備</p>	<p>事日程を事前周知し、利用者の不便が最小限でおさまるように配慮しました。</p> <p>その他、快適で安心・安全な施設設備を維持するため、日々点検、補修の取り組みを継続しています。</p> <p>スタッフによるチェックリストを利用した巡回や点検時の不備・不具合等のリスク情報を、朝夕、引継し、職員・スタッフ間で情報共有し、事故の未然防止の取組に繋がりました。</p> <p>ご利用者の高齢化もあり、転倒や体調急変のリスクが高まる中、日々の見守りや声掛け、緊急時に迅速・適切な対応が、いつでも誰でも行えるよう職員の意識啓発、知識の向上等を積極的に進めるとともに、専門職を多く配置する地域ケアプラザとの併設館である良さを生かし、取り組みました。ヒヤリハットや他施設の事故情報を全職員・スタッフで共有し、再発防止や業務改善に繋がる取組を継続しました。</p> <p>9月12日（月）に、第1回目の防災訓練を利用者も参加して実施し、防災意識の啓発を行いました。（参加職員：19名、施設利用者21名）</p> <p>第2回防災訓練は 3月22日（水）に実施しました。（職員：16名）管理職不在で出勤者が50%として想定</p>	<p>・重要なヒヤリハット事例については、区への報告、また職場内で検討を行い、原因および対策を徹底分析し、今後の事故やトラブルの防止、サービス向上に繋げていきます。</p> <p>・今後は職員の人数が50%以下や夜間等様々な状況を想定しての訓練を行っていき、実際の発災時に対応できるようにしていきます。</p>	<p>A</p>
-------------	---	--	---	----------

<p>業務運営</p>	<p>蓄物資の適切な保管管理や人員体制整備を区役所と連携し進めます。特に「福祉避難所」の役割や機能、運営方法等について、常勤・非常勤職員間で共有し、いざという時の取るべき行動を確認します。</p> <p>カ 地域防災拠点運営委員会が実施する地域の訓練等に参画し、日頃からの顔の見える関係づくりを進め有事に備えます。</p> <p>4-(3) 利用者のニーズ・要望・苦情への対応</p> <p>ア 利用者アンケートを実施し、利用者のご意見やご要望を業務改善やサービス向上の取組に繋がります。また、その取組を「改善宣言」として利用者懇談会等で利用者へお知らせするとともに館内に掲示します。</p> <p>イ 館内にご意見箱を常設し、利用者からご意見・ご要望を受けられる体制を整備し、業務改善等に繋がります。また、センター委員会や利用者懇談会を開催し、ご意見をいただく場を設けます。</p> <p>ウ 本会の「苦情相談対応マニュアル」に沿い、施設内外に苦情受付体制を整え、利用者の苦情やご要望を真摯に受け止め、事業やサービスの質の向上に繋がります。</p> <p>また、法人内で発生した苦情対応事例を情報共有し、業務改善に繋がるとともに、地域での会合等でも出席者からご意見を聞き、情報シートにより共有し、事業や取組に反映します。</p>	<p>し、災害発生時命令系統図に基づき訓練を実施しました。能見防災担当者より、鳴動訓練を行いました。</p> <p>防災備蓄物資の消費期限や数量等を点検し、福祉避難所としての役割を果たせるように整備を進めました。</p> <p>なお、災害用PHSのほか、区役所から配付された災害時優先携帯電話等を設置し運用していきます。</p> <p>また、発災時のご利用者が取るべき行動や避難経路等を、館内放送や自主講座の開始時にお知らせする取組を実施しました。</p> <p>10月に利用者窓口満足度調査を行い、その結果を分析し、寄せられたご意見等をもとに改善宣言としてまとめ、館内に掲示しました。</p> <p>全職員が利用者のご意見・ご要望に真摯に向かいながら取り組むことを基本に、センター委員会の開催やご意見箱の設置、利用者アンケート等をあらゆる機会を捉え、ご利用者のニーズや意見を把握し、業務改善やサービス向上に努めました。また、他施設も含めた苦情対応事例や地域に関する幅広い情報を組織内で共有し、事業等に活かすよう取り組みました。</p> <p>施設運営上重大な苦情もなくまた軽易な要望事項については即時に対処し回答しました。</p>	<p>・コロナ禍のため、地域が主催する地域防災拠点訓練は実施されていません。</p> <p>今後実施の際は、共同して訓練を行っていきます。</p> <p>・ご利用者の意見・要望を集計・集約し、必要な改善の優先順位を作成するとともに、具体策実施とサービス向上に向けた検討を引き続き行っていきます。</p>	<p>B</p>
-------------	--	--	---	----------

<p>業務運営</p>	<p>エ センター委員会を年2回開催し、地域の運営委員の方々からご意見をいただき、施設の運営・事業へ反映します。</p> <p>4-(4) 個人情報保護・情報公開への配慮</p> <p>ア 個人情報の適切な取扱いについて、全職員に対し研修を実施するとともに、月ごとの各部門会議等においても、随時、適切な取扱いについて、注意喚起します。 また、個人情報取扱マニュアルによるチェックリストを作成し、年1回以上点検を行います。</p> <p>イ パソコンは、パスワードの設定や盗難防止ワイヤーによる固定、持ち出し持ち込み禁止、データの一元管理など適切に管理します。個人情報ファイルはキャビネットでの施錠保管し、個人情報の発信や発送は、複数人で確認しながら適切に行います。不要な文書は溶解処理、シュレッダー処理を行います。</p> <p>ウ 理事会・評議会等の議事録を法人HPに掲載するとともに、閲覧用の事業計画書・報告書を設置するなど積極的に情報公開に取り組みます。併せて、行事予定表の館内外への掲出、広報紙によるPR、センター委員会による委員の方々への施設運営状況に関わる説明を行うなど、積極的に情報を発信します。また、情報公開請求には、本会規程に基づき適切に対応します。</p>	<p>センター委員会は第1回を7月7日(木)、第2回を3月3日(金)に行いました。委員の貴重なご意見をもとに、利用者のニーズや意見を把握し、業務改善やサービス向上等、次年度の運営に役立てていきます。</p> <p>本会の個人情報マニュアルの更新や3月に全社員対象に「自主点検アンケート」を行い、個人情報の収集・利用・保管・廃棄の各段階における適切な取扱いについて組織的に適切な運用を行っています。</p> <p>また、日々の始業・終業時のミーティングにおいて、個人情報のルールに沿った適切な取扱いがされているかを確認するとともに、施設運営に関わる情報や事業等を施設開示やホームページなど多様な方法により積極的に公開・開示するよう組織的に取り組みました。</p>		<p>A</p>
-------------	---	--	--	----------

業務運営	<p>事業計画書</p> <p>5-(1)事業の実施、(2)施設の利用促進、(3)自主事業の計画</p> <p>地域の高齢者の「居場所・生きがい・仲間づくり」の支援を目的に多様な興味・関心に対応できるような講座を実施します。</p> <p>また、趣味・教養に限らず、様々な生活情報の提供や介護予防を視野に入れた講座を開催することで、情報発信の拠点とします。さらに、60代から80代まで幅広い利用者層があることから、年代によるニーズの違いを把握し、柔軟な対応ができるよう他部門と連携を図ります。</p> <p>(1) 趣味・仲間・生きがいがづくり</p> <p>趣味を楽しみ、教養を高めることを通じ、仲間や生きがいがづくりの場、地域活動のきっかけを提供します。事業実施に際しては、60代前半の新規利用者から80代まで幅広い年齢層の多様なニーズに対応した講座等の事業を展開します。また、来館そのものが健康増進や介護予防に繋がることを、積極的にPRし、集客にも繋がるよう取り組みます。</p> <p>ア 趣味の教室の実施</p> <p>* 趣味・仲間・健康づくりを目的とした講座を実施します。 * 自主化するにあたり、部屋の有効利用も考え、OB化や既存団体へつなぎなど、活動の継続を支援します。</p> <p>【参加者目標】 1教室あたり7割以上の参加</p>	<p>横浜市・青葉区の、コロナ禍における市民利用施設運営方針に基づき、生きがいや仲間づくり、健康づくりを目的に、ご利用者のニーズに合った各種事業を地域ケアプラザの各部門や地域の皆様、ボランティアの方々等と連携・協力しながら、事業を行いました。</p> <p>・趣味の教室実績</p> <p>(前期)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽しめる算数・数楽 15名受講 ・はじめてのフラメンコ 15名受講 ・ワンステップUP体操 13名受講 ・一眼レフカメラ 10名受講 	<p>施設内での交流や仲間づくり、生きがいがづくりの場の提供、また併せて、複合館のメリットを活かした介護予防や健康づくりに向けた取組や事業を、引き続き地域ケアプラザと連携・協力しながら推進していきます。</p> <p>新しい生活様式の下、幅広い年齢層の利用者や男性利用者が興味を引く講座を工夫し開催します。</p>	<p>B</p> <p>B</p>
------	--	--	---	-------------------

<p>業務運営</p>	<p>イ 介護普及啓発事業 高齢者一人ひとりが健康寿命の延伸に向けた取組を主体的・継続的に行えるような意識を持つきっかけをつくりま す。 申込み不要で参加できる体操事業を提供します。</p>	<p>(後期)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・季節の歌でボイストレーニング 26名受講 ・おとなのための学び直しの英会話 10名受講 ・歴史謎解き講座 30名受講 ・全身スッキリ体操 15名受講 <p>・栄養講座 (単発) 7月28日(木) 8名参加</p> <p>・肩・腰・膝の不調改善講座 (全3回) 1月11日(水)、1月18日(水)、1月25日(水) 延べ84名参加</p> <p>・フラメンコ用カスタネット体験講座 (全2回) 2月24日(金)、3月10日(金) 延べ22名参加。</p> <p>・ライフキネティック (全12回) 毎月第3水曜日 大広間を利用して、脳トレと運動を組み合わせた エクササイズを行いました。 延べ197名</p>	<p>・併設の地域ケアプラザの協力を得て、利用者のニーズを把握し、高齢者の必要な生活情報を提供できる事業の企画を行っていきます。</p>	
-------------	---	---	--	--

<p>業務運営</p>	<p>(2) 生活相談・個別支援</p> <p>利用者の高齢化が進むなか、職員やコミュニティスタッフによる、日常的な見守りの取組を引き続き推進します。特に地域包括支援センターの機能を有する地域ケアプラザを併設しているという特色やメリットを十分活かし、二つの施設が互いに連携・協力しながら、相談や個別支援が必要と思われる利用者を、地域ケアプラザ等につなげる取組を積極的に行います。</p> <p>* 引継日誌のヒヤリハットの欄を活用し、利用者に対する気付きを共有します。</p> <p>(3) 健康づくり</p> <p>利用者の健康づくり・介護予防、地域ぐるみの健康づくりのため、体操事業を継続して実施します。また事業の中で健康情報や生活情報の提供を行い、意識啓発に努めます。</p> <p>ア 申込み不要の体操（日曜日の元輝体操）を継続して提供します。</p> <p>イ 体操参加者へ地域包括支援センターの協力を得ながら情報提供を行うことで、健康づくり、介護予防の意識啓発に努めます。</p> <p>ウ 地域包括支援センターと共催により健康チェック（血圧測定等）の機会を設け、時期に合わせた健康情報もあわせて提供します。</p> <p>(4) 大広間開放イベント</p> <p>演芸の場だけでなく大広間をめざして、各種事業を実施します。広い和室の空間を生かした内容を工夫し行いま</p>	<p>・生活・健康相談 547名</p> <p>・元輝体操（全12回）毎月第3日曜日 機能回復訓練室を利用し、事前予約不要の自由参加制のため、気軽に参加できると好評でした。 延べ 314名</p> <p>・趣味の教室やライフキネティック講座・登録団体の活動に大広間を利用しました。</p>	<p>・職員間でも情報を共有し、いつでも気軽に来る場所だからこそできる支援を意識して、地域ケアプラザと連携し相談対応を行っています。</p>	<p>B</p> <p>B</p> <p>B</p>
-------------	--	--	--	----------------------------

<p>業務運営</p>	<p>す。横浜市健康スタンプラリーに登録し、町ぐるみの健康づくりを進めます。</p> <p>* 「もえぎ野まつり」などを通じ、60 歳以上の方以外にも場を提供します。</p> <p>(5) 地域開放事業</p> <p>老人福祉センター利用者の声のみならず、地域ケアプラザとの併設館の強みを活かし、地区社協・町内会・老人会のサロン等へ出向き、地域情報の把握や地域の声を反映し事業を行っていきます。また、地域ケアプラザと共催で、多世代交流や介護予防事業などを行います。</p> <p>ア もえぎ野まつり（ケアプラザと共催）</p> <p>* 地域ケアプラザと共催で、地域と一体となった開放事業を実施します。活動発表やボランティアグループ・福祉団体によるバザー、地区社協ボランティア会によるサロンや映画会、高齢者疑似体験など地域関係団体と協力し実施します。</p> <p>* また、施設のPRや個人ボランティアのきっかけの場とします。</p> <p>【参加者目標】 3, 000名以上</p> <p>イ 老人クラブとの連携</p> <p>青葉区老人クラブ連合の「横浜シニア大学」会場としてセンターを利用いただき、老人クラブとの連携を図るとともに、センターの利用促進を図ります。</p>	<p>地域町内会の音楽会の会場として、機能回復訓練室を利用いただき、地域住民が交流する機会を作ることができた。</p> <p>もえぎ野まつり</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としたが、代替イベントとして、「もえぎ野作品発表展」を開催し、絵画やトールペイント等の教養分野の活動団体の作品を1週間館内に展示し、見学者・参加者共に大変好評でした。</p> <p>11月7日（月）～13日（日）</p> <p>参加人数 135名</p> <p>・会場提供</p> <p>横浜シニア大学</p> <p>6月1日（水）～7月20日（水）（全8回）</p> <p>・青葉区老人クラブ連合会機関誌「あおば」への広告掲</p>	<p>・利用者の安心安全を確保しつつ、大広間での自主講座の開催等、多角的利用方法を検討・実施していきます。</p> <p>ウィズコロナに適応したあらたな「まつり」を計画し、利用者と地域住民協力を得て、検討実施をしていきます。</p>	<p>B</p>
-------------	--	---	--	----------

<p>業務運営</p>	<p>(6) ボランティア活動支援（ケアプラザと共催）</p> <p>ア 園芸ボランティア支援 センター中庭及び外周の草花の手入れをしてくださる「ザ・ガーデニング」の活動を支援します。また、新規メンバーの加入促進を図ります。</p> <p>イ 障がい者支援ボランティアグループへの活動支援 障がいのある若者の就労支援を行っているボランティアグループの活動支援を行います。</p> <p>ウ デイサービスへのボランティア支援 ユートピア青葉で活動する団体が、ボランティアのきっかけとして、もえぎ野デイサービスへ趣味活動を行う機会を提供できるよう、呼びかけを行います。</p> <p>(7) 広報活動</p> <p>ア 広報紙「ファイトもえぎ野」発行（ケアプラザと共催） 年6回奇数月発行予定 各2, 500部 * 町内回覧にご協力をお願いするほか、区内地区センターや地域ケアプラザ、区民活動支援センターにも配架を依頼します。センターの周知とともに、事業や日頃の取組の様子を紹介します。なお、趣味の教室を中心としたユートピア青葉の情報に特化した特別版は、年2回青葉台連合の一部にも配布依頼します。</p> <p>イ ホームページによる案内 法人ホームページにおいて事業案内を定期的に行います。</p>	<p>載。社交ダンス部は月1回の機能回復訓練室の優先利用を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回活動実施しました。 ・障がい者支援団体のジョブ・コーチによる活動（売店での就労支援等）を施設として協力して行いました。 ・広報紙「ファイトもえぎ野」 5・7・9・11・1・3月発行 活動団体の後方支援として、メンバー募集記事を通年で掲載しました。 46 団体掲載 <p>施設 HP を活用し、施設からのお知らせや自主事業・施設広報紙を掲載していきます。</p>	<p>A</p>
-------------	---	--	----------

<p>業務運営</p>	<p>ウ ブログによる情報発信 平成 25 年度よりブログを開設しています。毎週更新していき、紙ベースの情報とは違った、写真入りの最新情報発信を行います。</p> <p>エ 月間カレンダーの活用 毎月、誰でも参加できる行事（体操や、親子の広場など）が一目で分かるよう、月間予定カレンダーを作成し、館内配布のほか、玄関外の掲示板に掲出及び配架し、開館時間外でも見るができるようにします。</p> <p>(8)その他</p> <p>ア 実習生の受け入れ 看護学校の実習受け入れ等を予定しています。</p> <p>イ 近隣の小中学校の体験学習受け入れ ユートピア青葉での職場体験の受け入れを行います</p> <p>ウ 図書の貸し出し（ケアプラザと共催） 地域開放の一環として、図書の館外貸出しを行います。飲食可能なフリースペースに図書を設置することから、居場所づくりの提供とも位置付けます。</p> <p>事業計画書</p> <p>6-1 環境への配慮 (1)、(2)、(3)</p> <p>ア 利用者に対するゴミの持ち帰り、紙の無駄使いをしないなど、身近なゴミの少量化に努めます。</p> <p>イ ヨコハマ3R夢を踏まえ、ゴミの分別やリサイクルに取り組むとともに、リサイクルペーパー等エコ商品の購入を推進します。</p> <p>ウ 部屋の消灯、適切な室内温度の設定、節水など温暖化</p>	<p>ブログ 活動団体紹介（ケアプラザの団体と交互隔月） 新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る施設利用のルール変更の案内（随時）</p> <p>・月間カレンダー （広報紙「ファイトもえぎ野」に掲載）</p> <p>・受け入れ実績</p> <table border="0"> <tr> <td>イムス横浜国際看護専門学校</td> <td>10名</td> </tr> <tr> <td>昭和大学保険医療学部</td> <td>17名</td> </tr> <tr> <td>もえぎ野中学校 職場体験</td> <td>5名</td> </tr> </table> <p>図書の貸出を継続実施</p> <p>すべてのご利用者にゴミの持ち帰りをお願いするほか、職員もゴミの分別や持ち帰りを積極的に進めました。 また、施設内の節電や節水、リサイクル等エコ活動をポスター掲示等で推進しました。</p>	イムス横浜国際看護専門学校	10名	昭和大学保険医療学部	17名	もえぎ野中学校 職場体験	5名	<p>・引き続き、広報紙・ホームページ等、広報活動の充実に努めます。広報紙で自主事業の案内や団体の後方支援を行っていきます。（追加）</p>	<p>B</p>
イムス横浜国際看護専門学校	10名									
昭和大学保険医療学部	17名									
もえぎ野中学校 職場体験	5名									

	<p>防止に向け取り組みます。</p> <p>6-2 人権尊重への取組について 各種人権研修への参画をはじめ全職員が、日々人権感覚に磨きがかかるよう施設内全体の人権意識の維持・向上に努めます。</p> <p>6-3 中小企業への優先発注について 市条例を踏まえ、業務委託や物品購入等の発注に際しては、市内中小業者への優先発注を第一に取り組みます。</p> <p>事業計画書 7 区で強化したい機能 (前記 1-2 地域の将来像に対する具体的取組に同じ)</p>	<p>法人または区主催の人権研修に参加するなど人権尊重に向けた組織的な取組を推進し実施しました。</p> <p>物品購入をはじめ契約に関わる発注は、市内中小業者への優先発注を基本に行いました。</p> <p>前述のとおり</p>		B
--	--	--	--	---

<p>職員育成</p>	<p>事業計画 3-(2)職員の育成・研修 1,2 ア 本会の「人材育成計画」等に基づき、職員やコミュニティスタッフに対する職場における日常的なOJT（実務を通じての教育・訓練）を推進します。また、新人職員がいる場合には、新人育成リーダー制度を活用し育成します。</p> <p>イ 法人全体で、経験年数に応じ実施する基幹研修や課題別研修等を受講し、研修成果を職場内で共有するとともに、人事考課制度を通じた人材育成を併せて行います。</p> <p>ウ 職場内における採用時研修、全体研修等を適宜開催し、職員の資質向上に努めます。</p>	<p>他施設のベテラン職員を呼び、コミュニティスタッフ全員参加の接遇研修を行いました。(1月)研修計画に基づく各種研修の受講や人事考課制度を活用し、計画的で実践的な人材育成に取り組み、円滑な業務運営やサービス提供が確保できるよう取り組みました。</p> <p>職場内の職員全体研修(6月・2月)においてコンプライアンス研修、人権研修、個人情報保護研修等を実施しました。</p>	<p>・コミュニティスタッフの研修を行い、接遇レベルの向上を目指していきます。</p>	<p>B</p>
<p>財務</p>	<p>8 収支計画及び指定管理料 ア 質の高い業務を実施するため、地域貢献を考慮した人員配置と必要な人件費の確保を行うとともに、実績に基づいた収支計画とします。 また、経費削減について、施設の長期的な安全性確保の観点から利用者への分かりやすい説明を心掛け、注意と協力のもと取り組みます。</p> <p>イ 経年劣化等による修理・改修対応が必要となっておりますが、利用者の安全確保を第一に、緊急性や優先度を考</p>	<p>収支計画については、細やかな経費節減の努力や工夫、併設の地域ケアプラザとの連携のもと、年間を通じた保守管理等、計画に沿った執行に努め、良好な施設の維持管理が出来ました。</p> <p>施設・設備の改修については、日々の点検に努めるとともに、ご利用者への影響度、緊急性や優先順位等を考慮し、市・区役所と協議しながら、取り組みました。</p> <p>また、施設管理業務や消耗品の一部について、法人で一括購入し、経費節減を図るとともに、「みんなの施設」</p>	<p>火災受信警報装置や事務所照明をはじめ、施設・設備の経年劣化等による故障や不具合が増加する傾向にあることから、市・区と日頃からの情報共有をさらに密にしていき、対応を行っていきます。</p>	<p>A</p>

<p>その他 (上記4つの視点以外の項目があれば追記)</p>	<p>慮し、地域ケアプラザや区役所と協議しながら計画的に対応します。</p> <p>ウ 法人内他施設と共通する業務委託について、法人本部にて一括入札を行うことで経費節減を図ります。</p> <p>エ 事業実施に際し、経費節減と地域の人的資源活用を考慮し、地域人材に講師依頼するなど工夫しながら取り組みます。</p> <p>オ 利用者の安心・安全、満足を最優先にハード面に加え、ソフト面のサービス提供も重視し、適宜適切な経費配分に努めます。</p>	<p>という意識醸成をめざし、図書管理や植栽の手入れを地域のボランティアのご協力を得ながら実施しました。</p>		
<p>利用者等の意見</p>	<p>前述の4-(3)利用者のニーズ・要望・苦情への対応 に同じ</p>	<p>前述のとおり</p>		<p>B</p>

《自己評価》

- A：計画、目標を上回って実施
- B：計画、目標を保持して実施
- C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載